

大崎市役所新庁舎「屋内広場」愛称募集結果について

【審査結果】

	愛称	応募者氏名	居住地	職業
最優秀賞	パタ崎さん ^ち 家	かとう ^{えいとく} 加藤 栄徳	大崎市古川	農業
優秀賞	ひだまりテラス	きくち ^{ひさよし} 菊地 悠義	大崎市古川	高校生
	こもれび	くろさわ ^{まき} 黒澤 真紀	大崎市古川	会社員
	そよかぜテラス	ごとう ^{のりこ} 後藤 紀子	大崎市古川	主婦
	サキテラス	かねこ ^{ももえ} 金子 百永	大崎市古川	会社員

【応募総数】

・ 128 作品

◆地域別内訳

地域区分	応募者数
大崎市	122 名
仙台市	2 名
石巻市	1 名
登米市	1 名
大和町	1 名
富谷市	1 名
合計	128 名

◆年齢別内訳

年齢区分	応募者数
10 歳未満	4 名
10 代	26 名
20 代	7 名
30 代	20 名
40 代	19 名
50 代	6 名
60 代	16 名
70 代	16 名
80 代	8 名
90 代	1 名
未記載	5 名
合計	128 名

【概要】

- ・高校生5名を含む市民11名で新庁舎屋内広場愛称審査委員会を構成。
- ・6月24日に審査委員会を開催し、第1次審査を採点方式、最終審査を合議方式で審査。
- ・第1次審査は、「親しみやすさ」「分かりやすさ」「特徴表現」「オリジナリティ」「審査員加点（大崎市らしさ）」の5つの項目ごとに配点し、合計50点で採点。
- ・最終審査は、審査委員の合議により、第1次審査で上位となった作品の中から、入選作品を選考。

【愛称決定後の審査委員の感想】

- ・次世代の人たちに親しみを持って呼んでもらえる、子どもから大人まで楽しんでもらえる愛称になった。
- ・ユーモアのある愛称に決まり、つい口に出したくなる。
- ・イベントがあるたびに、開催場所がパタ崎さん家とポスターなどに掲載されるので、それを見ただけでほっこりする。

【副賞】

- ・周辺公共施設での愛称募集事例を参考に、副賞内容を設定。
- ◆最優秀賞 1名 2万円分の図書カード
- ◆優秀賞 4名 5千円分の図書カード